

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38566
事業名	介護サービス事業所等感染症対策費					
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2972
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	介護サービス等を必要とする高齢者の支援を継続するため、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も、介護サービス事業所等が感染拡大防止等の対策を取ったうえで業務を継続する必要がある。
	事業内容(何を実施し)	①新型コロナウイルスの感染者が発生した介護サービス事業所や施設に対し、通常の介護サービス提供時では想定されない、割増賃金・手当、人材確保に要した経費や衛生用品の購入費用等のかかり増した経費について補助を実施した。 ②介護施設等において、感染拡大を防止・低減するための基盤(陰圧装置・換気設備の設置、ゾーニング環境等の整備、多床室の個室化に係る工事等)整備に必要な経費について補助する。令和5年度は簡易陰圧装置3施設、ゾーニング環境整備10施設、多床室の個室化整備4施設、換気設備整備2施設に対して補助を実施した。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	①緊急時のサービス提供に必要な介護人材の確保や職場環境の復旧・改善を支援する。 ②事業所内での感染拡大防止・低減を実現させ、高齢者への介護サービス等の提供を継続させる。
	他都市の状況	①②厚生労働省及び北海道が実施する事業であり、他政令市等において同種の事業を実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	1,103,158 千円	うち特定財源	1,102,734 千円	正規職員業務量	2.2 人工
令和5年度予算額	3,738,000 千円	うち特定財源	3,738,000 千円	正規職員業務量	2.2 人工
令和5年度決算額	1,912,236 千円	うち特定財源	1,912,236 千円	正規職員業務量	2.2 人工
令和6年度予算額	1,405,000 千円	うち特定財源	1,405,000 千円	正規職員業務量	2.2 人工

指標	アウトプット活動指標1	①かかり増した経費に係る補助申請件数(件)			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		895	870	835			
	↓						
	アウトカム成果指標1	①かかり増した経費に係る補助交付額(千円)			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		1,026,667	1,183,000	1,761,552			
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度においては、1申請あたりの補助単価が当初の見込みを上回ったため、当初の予定を上回った補助交付額となった。なお、予算については補正予算により対応した。					
	アウトプット活動指標2	②整備等を計画している事業者に対して補助を行う(千円)			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		60,726	234,000	150,684	312,000		
	↓						
	アウトカム成果指標2	②感染拡大防止・低減のための基盤整備を実現させる(施設)			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		28	43	19	41		
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	意向調査にて各種補助事業を希望した43施設のうち17施設が実施し、令和5年度内に完了した。加えて、令和4年度から繰り越した2施設についても令和5年度内に完了した。なお、事業を実施しなかった施設については、法人都合や道から交付金の内示が得られなかったことがその原因である。					

今年度の見直し内容	②なし
来年度以降の方向性	①かかり増し経費の補助については、令和5年度分をもって国及び道の事業が終了となることから、間接補助で実施している本市においても令和6年度(令和5年度繰越分)をもって終了する。 ②介護事業所や施設で引き続き感染拡大防止策の継続が必要であり、引き続き補助を実施していく。